

2022 年度 日本溶射学会基礎セミナー

## 「材料工学の基礎の基礎」(計 2 回開催)

### 1. 趣旨

基礎セミナー「材料工学の基礎の基礎」では、

- (1) 当学会が主催する「溶射管理士講習会」において、基礎科目の「材料工学 I」と「材料工学 II」を受講受験する予定の方で、過去に物理や化学を勉強していないためにその理解が難しいのではないかと心配な方、あるいはすでに受講したものの勉強の時間数が足りなかったり、すぐに理解できなかったために不合格になった方を対象に、溶射管理士講習会の「材料工学 I、II」を受講する前段階をさらにやさしく解説するとともに、同講習会の試験問題の解き方を講師が詳しく解説します。
- (2) 日頃溶射の実務をしながらも、材料工学的な知識が不足していて、溶射中に起こる現象を理解できないと感じている方、あるいは溶射プロセスの中身を理解してもっと溶射を深く理解したいと考えている方に、溶射の理解に役立つ材料工学を解説します。
- (3) その他材料工学を基礎から勉強しなおしたいと考えている方にも役立つセミナーです。

### 2. 開催要領

#### (1) 第 1 回 「材料工学 I」

日時： 6 月 24 日 (金) 午後 1 時～5 時

講師： 芝浦工業大学教授 湯本敦史

講義内容：材料を構成する原子から化学結合と結晶構造、平衡状態図の読み方と金属材料の組織などを解説し、溶射管理士試験問題の演習を通してより深く理解する。過去問の解説を通して試験の傾向と対策について説明します。

#### (2) 第 2 回 「材料工学 II」

日時： 7 月 15 日 (金) 午後 1 時～5 時

講師： 産業技術総合研究所主任研究員 鈴木雅人

講義内容：材料工学の基礎となる相図を理解するため、熱力学の初歩からはじめて、実際の溶融と凝固のプロセスを理解する基礎を解説する。溶射管理士試験問題の解説を行う。

会場：第 1 回、第 2 回とも Zoom によるオンライン開催。

資料：「溶射技術入門 (四訂版)」の関連部分を資料として PDF をメールで配布。

### 3. 参加申込み方法

参加費用：①2022 年度溶射管理士講習会の「材料工学 I」及び「材料工学 II」の受講をすでに申し込んでおられる方、及び 2021 年度以前に上記 2 科目の試験を不合格であった方で 2022 年度での受験だけをすでに申込みされた方は、(会員、非会員とも) 受講料は無料。資料

代は1,000円(溶射管理士講習会テキスト「溶射技術入門(四訂版)」をお持ちの方は不要です)。

②それ以外の当学会会員は各回で受講料4,000円(内訳:参加費3,000円、資料代1,000円)。

③非会員は受講料10,000円(内訳:参加費9,000円、資料代1,000円)。

④学生会員及び担当教官が当学会会員の学生は無料。資料代は1,000円。

申込方法:参加申込み用紙に必要事項を記入の上、日本溶射学会事務局までメール添付でお申し込みください。申込み及び確認後、Zoomミーティング参加のための会議室アドレスとミーティングパスコードを連絡します。

申し込み締め切り:6月10日(金)

#### 2022年度基礎セミナー「材料工学の基礎の基礎」参加申込用紙

参加申込日	2022年 月 日(締切:6月10日(金))
氏名	
所属	
連絡先	住所: 電話: E-mail アドレス:
受講希望科目 (希望科目に○)	( ) 第1回「材料工学I」 日時: 6月24日(金) ( ) 第2回「材料工学II」 日時: 7月15日(金)
溶射管理士講習 会への申込状況	( ) 「材料工学I」 ( ) 「材料工学II」 *溶射管理講習会で受講・受験を申込まれている科目に○
参加費	①溶射管理講習会受講・受験参加申込の方: 無料 ② ①以外の方(会員) : 3,000円(各回) ③ ①以外の方(非会員) : 10,000円(各回) ④学生会員・学生(所属欄に担当教官名を記載のこと): 無料
資料代	①「溶射技術入門(四訂版)」をお持ちの方: 無料 ② 資料を希望する方 : 1,000円
申込費用合計	_____円